

日	曜	行事	内容	場所	時間	主催
1	月	先負				
2	火	仏滅				
3	水	大安				
4	木	赤口	～投稿～ “春が来たね” うぐいすや 春風にのり ホーほけきよ うぐいすの呼びかけ(春だよ)に ヤッホーとこたえる私です・・・ 朝倉 芳枝さん (二部)			
5	金	先勝				
6	土	友引				
7	日	先負				
8	月	仏滅				
9	火	大安				
10	水	赤口				
11	木	先勝				
12	金	友引				
13	土	先負	「ふらっとフットパス」(里美発見伝ウォーク38 詳しくは2ページをご覧ください。)			ふらっと
14	日	仏滅	小学校春の遠足 / 9年生自然体験 宿泊学習(日光)(14・15・16・17日)			富山学園
15	月	大安	7年生自然体験学習(15・16日) → 地引き綱 8年生自然体験学習(15・16・17日) → 富山～江見徒歩(鴨川青年の家)			富山学園
16	火	赤口				
17	水	先勝	ふれあいランチサービス 岩井海岸清掃	見守りが必要なお年寄りの方にお弁当を配る 岩井海岸		社会福祉サポセン 久枝1・2、3観光
18	木	友引	出張にここ広場	富山ふれコミ	10:00～15:00	子育て支援センター
19	金	先負	富山学園代休			
20	土	仏滅	おはなしだいすき	おはなし会	富山ふれコミ	10:30～ あひるの会
21	日	大安	体力測定(60歳以上の方) 海岸開き	詳しくは1ページをご覧ください。	9:00～	スポーツ推進員 連絡協議会 観光協会
22	月	赤口				
23	火	先勝	4・5年生大房宿舎学習(23・24日)			富山学園
24	水	友引				
25	木	先負	市内一斉避難訓練(幼稚園)			富山学園
26	金	大安	市内一斉避難訓練(小・中)			富山学園
27	土	赤口	廃品回収			富山学園PTA
28	日	先勝	ゴミゼロ運動			南房総市
29	月	友引				
30	火	先負				
31	水	仏滅				

※富山公民館の名称を4月1日から「富山ふれあいコミュニティセンター」に変更しました。
(申込方法や使用料の変更はありません。)

“布の恵”展示会は大盛況でした



制作者の美人さん達



いやされるう～♡

心のこもった多くの作品に感動



南房総みんなネット 検索

ふらっと通信

平成29年4月

発行:南房総市 富山地域づくり協議会「ふらっと」 (TEL 0470-57-3000)
 企画編集:地域づくり支援員 (FAX 0470-57-3002)
 〒299-2216 南房総市久枝327番(南房総市富山地域センター内)
 メールアドレス:tomy_furatt@yahoo.co.jp

第81号

講演会 みんなに発信したい!大好きな南房総のこと!



○日時 4月22日(土)午後3時30分～4時30分
 ○会場 富山ふれあいコミュニティセンター
 (富山公民館)2F講義室
 ○講師 馬場未織さん
 (特定非営利活動法人南房総リパブリック理事長)



馬場さんは、平日は東京で執筆の仕事をし、週末は家族5人ネコ2匹とともに南房総で過ごすという“二地域居住”をしています。農作業や野遊び、地域の草刈りへの参加など、都会生活とは趣の異なる南房総での暮らしを大いに楽しんでいるとのこと。10年以上もこうした生活をしながら地域に深く関わっているのは、新鮮な眼差しで里山環境の魅力を発見し続け、心を動かされ続けているからだそうです。

外からの視点と、中からの視点をあわせもつ馬場さんに、「南房総暮らし」の価値について伺います。どなたでもお聞きいただけますので、ぜひご来場ください。また、当日は午後2時から「ふらっと」の定期総会を開催します。こちらも傍聴できますので、合わせてぜひどうぞ参加ください。

体力測定 自分の体力を知って、健康な生活を!

60歳以上の方なら、どなたでもご参加ください!!

日時:平成29年5月21日(日)午後1時30分～午後3時30分
 会場:旧富山小学校体育館(市部) 参加費:無料

内容:★体力測定(①握力 ②上体お越し ③長座体前屈 ④開眼片足立ち ⑤10m障害歩行 ⑥6分間 歩行)
 ★体幹を重視した簡単なトレーニング
 (富山地区で活動している「体幹トレーニング部」による簡単な実践です。)
 持ち物:動きやすい服装・タオル・飲み物(素足で行う為、上履きは不要)
 参加申込み:「ふらっと」事務局まで電話またはファックスで申し込んでください。(電話57-3000 ファックス57-3002)
 ファックスの場合⇒住所・氏名・生年月日・電話番号を記入
 申込期限:5月17日(水)まで



体力測定は競技ではありません。
 無理をしないようにね!

主催:南房総市スポーツ推進員連絡協議会
 富山地域づくり協議会「ふらっと」

里美発見伝 名前変更

今年度から「里美発見伝ウォーク」は「ふらっとフットパス」へ名前を変更し、より地域の皆様や観光客に富山周辺の自然に触れ合ってもらおうと思います。

《フットパス》について・・・

日本のフットパス整備は、まず自らの暮らす地域において、個性豊かな育まれた文化・産業・景観等の資源を、地域の魅力として再認識・調査することからはじめます。そうすることで日本のフットパスは、観光振興の側面のみならず、整備のプロセスそのものが、まちづくりのきっかけとなっています。そして、各地がそのことに気付き、フットパス活動のすそ野は全国に広がっていきます。(日本フットパス協会より)



『今までのウォーキング内容と変わりはございませんが、さらに、ふらっとで整備箇所の確認や実行のお手伝いできればと思います名前を変更いたしました。』

ふらっとフットパス 38

会津藩主は幕末の弘化4(84)年8月、忍藩に代わり房総の沿岸警備を幕府に命じられました。そして、嘉永6(85)年4月には、会津藩主の松平容保が岩井などを巡視しました。今回のウォークは、松平容保が歩いた南無谷(小浦と南無谷を結び古道)を含めて富浦から岩井へ歩きます。

期日 5月13日(土)
雨天は1日(日)

募集 50人程度(9人以下の場合は中止)

集合 南房総市役所駐車場(富浦)に8時50分まで

参加費 1,000円(昼食代、お土産代、保険代、資料代、他)

持ち物 電車賃(岩井駅～富浦駅の200円)飲み物、保険証、雨具

コース概要(約10キロ)
市役所駐車場(9時)～原岡～豊岡～南無谷～南無谷道(古道含む)～小浦(昼食・休憩)～高崎～高崎の満能院跡～JR岩井駅～岩井駅下り

14時16分発～電車～富浦駅着 14時22分～市役所駐車場へ(14時40分頃解散予定)

申込み 4月17日(月)～



「子ども春まつり」を開催しました



3月5日(日)9時半から“ふれスポ多目的室”で開催しました。同日に富山体育振興会主催の一般女子バレーボール大会が開催されていて、同行した子ども達も含めて24名の参加でした。紙芝居・人形劇・折り紙・輪投げ・ペットボトルボーリング・ぬいぐるみ引きゲーム・どんぐり工作・どんぐり流しなどで、楽しく盛り上がりました。最後にお菓子のお土産付きで子ども達は大喜びでした。あひるの会・丸山ころころ・その他ご協力頂いた地元の皆様、楽しいひと時をありがとうございました。



キエーロ(木製コンポスト)の研修に行ってきました



底があるタイプ

奥様の背丈に合わせて、腰が楽に

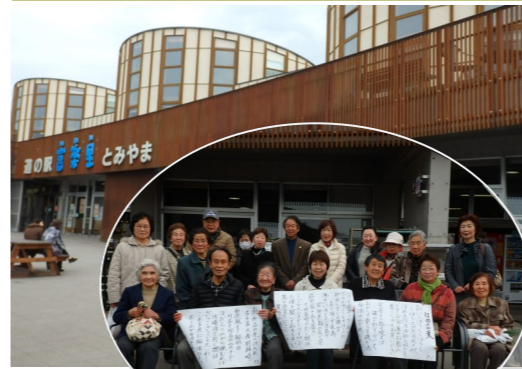
骨は分解しません

底がないタイプ

土と風と太陽の力で生ゴミを分解し、堆肥として利用することで生ゴミの減量化に取り組む、木製コンポスト「バクテリアdeキエーロ」発案者の松本さんご夫婦を葉山町のご自宅に訪問し、見学・質疑応答させて頂きました。葉山町をはじめ、導入している自治体も増えてきているという事でした。廃油も分解し、ランニングコストもゼロ。富山ふれあいコミュニティセンター正面左側に試験的に一台設置しました。お立ち寄りください。



社協「地区別サロンお楽しみ会」が開催されました



房州の地名入りの“ほめ言葉唄”の歌詞を手に

3月23日(木)久枝・高崎・市部・小浦の地区社協主催で「独居老人お楽しみ会」が開催され、19人参加されました。昼食会場の網納屋ではサービス大満点の海鮮丼を頂き、その後それぞれ買い物を楽しみました。富楽里は徒歩では遠く、移動手段のない地区の方には、近いようで遠いお店です。花や魚や野菜を買って、普段は一日誰とも話さないの、「今日はとても楽しかった!!」とおっしゃる笑顔が、とても明るく、いきいき輝いていました。



里美発見伝ウォーク36を開催しました

3月9日(木)スタッフ総勢34人参加し、宮谷・吉沢と八束を結ぶ古道(日常生活に使用した道)を歩きました。その際に、配布した資料の一部をご紹介します。

～【宮谷の双体道祖神】～

この道祖神は、嘉永4(1851)年につくられました。確認されているところでは、安房地方では唯一の「双体」道祖神です。猿田彦命と天宇受売命(あめのうずめみこと)の二人の神様が彫られています。この道祖神の施主は、「号誉貞隼 六十四歳」となっています。道祖神は、塞神(さえのかみ)障神(さえのかみ)、斎神などと書かれる日本の原始神の一つです。道祖神は、道路(特に岐れ路)に立っていて、他所の土地から入ってくる悪霊魔を防ぎました。近世になって「双体」の道祖神をお祀りすることが盛んになりますが、本来の道路安全や村内平和の守護神ということから、男女良縁の神様、幼児を守る神様として信仰されるようになりました。この道祖神は、宮谷と八束の青木山地区を結ぶ古道沿いに立っていましたが、土砂崩れで埋没してしまっただけです。昭和初期に、この道祖神を掘り起し、現在の場所に建てられたそうです。

「富山町史、ふるさと富山、平成28年10月22日、25日付け房日新聞『歩く記者 房州歩く』から